

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第2部門第7区分

【発行日】平成29年2月9日(2017.2.9)

【公開番号】特開2015-124013(P2015-124013A)

【公開日】平成27年7月6日(2015.7.6)

【年通号数】公開・登録公報2015-043

【出願番号】特願2013-267107(P2013-267107)

【国際特許分類】

B 6 5 H 37/04 (2006.01)

B 6 5 H 9/00 (2006.01)

B 6 5 H 45/30 (2006.01)

【F I】

B 6 5 H 37/04 Z

B 6 5 H 9/00 B

B 6 5 H 9/00 L

B 6 5 H 45/30

【手続補正書】

【提出日】平成28年12月22日(2016.12.22)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

シートを搬送するシート搬送手段と、

前記シート搬送手段により搬送されたシートのシート搬送方向と直交する幅方向の位置を補正する位置補正手段と、

前記シート搬送手段により搬送されたシートに処理を行なうシート処理手段と、を備えたシート処理装置であつて、

前記シート処理手段は、複数種類の前記シート処理手段の中から選択して前記シート処理装置に着脱可能に構成され、

前記シート処理装置に装着された前記シート処理手段の種類に対応して前記位置補正手段の動作を変更する制御手段と、

を有することを特徴とするシート処理装置。

【請求項2】

前記制御手段は、前記シート処理手段の種類に対応して前記位置補正手段を作動させるか否かを制御することを特徴とする請求項1に記載のシート処理装置。

【請求項3】

前記複数種類のシート処理手段は、

シートに穿孔する穿孔手段と、

シートに筋付けを行なう筋付け手段と、

を有することを特徴とする請求項1または請求項2に記載のシート処理装置。

【請求項4】

前記制御手段は、

前記シート処理手段として前記穿孔手段が装着された場合は前記位置補正手段を作動させ、

前記シート処理手段として前記筋付け手段が装着された場合は前記位置補正手段を作動

させないことを特徴とする請求項 3 に記載のシート処理装置。

【請求項 5】

前記制御手段は、

前記シート処理手段が前記穿孔手段の場合の穿孔速度よりも、前記シート処理手段が前記筋付け手段の場合の筋付け速度を遅く設定したことを特徴とする請求項 3 に記載のシート処理装置。

【請求項 6】

前記制御手段は、前記シート処理手段の種類に対応して前記位置補正手段がシートを移動させる移動速度を変更することを特徴とする請求項 1 に記載のシート処理装置。

【請求項 7】

前記制御手段は、

前記シート処理手段として前記穿孔手段が装着された場合の前記位置補正手段がシートを移動させる移動速度よりも、前記シート処理手段として前記筋付け手段が装着された場合の前記位置補正手段がシートを移動させる移動速度を速く設定したことを特徴とする請求項 3 に記載のシート処理装置。

【請求項 8】

前記複数種類のシート処理手段は、

シートに穿孔する穿孔手段と、

シートに筋付けを行なう筋付け手段と、

シートにミシン目付けをするミシン目付け手段と、

シートを断裁する断裁手段と、

シートに刻印をする刻印手段と、

のうちの少なくとも二つを有することを特徴とする請求項 1 または請求項 2 に記載のシート処理装置。

【請求項 9】

前記制御手段は、

前記シート処理手段として前記穿孔手段または前記刻印手段が装着された場合は前記位置補正手段を作動させ、

前記シート処理手段として前記穿孔手段及び前記刻印手段以外が装着された場合は前記位置補正手段を作動させないことを特徴とする請求項 8 に記載のシート処理装置。

【請求項 10】

前記制御手段は、

前記シート処理手段として前記穿孔手段または前記刻印手段が装着された場合の穿孔速度または刻印速度よりも、前記シート処理手段として前記穿孔手段及び前記刻印手段以外が装着された場合の処理速度を遅く設定したことを特徴とする請求項 8 に記載のシート処理装置。

【請求項 11】

前記制御手段は、

前記シート処理手段として前記穿孔手段または前記刻印手段が装着された場合の前記位置補正手段がシートを移動させる移動速度よりも、前記シート処理手段として前記穿孔手段及び前記刻印手段以外が装着された場合の前記位置補正手段がシートを移動させる移動速度を速く設定したことを特徴とする請求項 8 に記載のシート処理装置。

【請求項 12】

装着される前記シート処理手段を駆動する共通の駆動手段を有することを特徴とする請求項 1 ~ 1 1 のいずれか 1 項に記載のシート処理装置。

【請求項 13】

前記シート搬送手段により搬送されたシートの斜行を補正するシート斜行補正手段を有することを特徴とする請求項 1 ~ 1 2 のいずれか 1 項に記載のシート処理装置。

【請求項 14】

前記シート処理装置の種類に依らずに、前記制御手段は、前記シート搬送手段により搬

送されたシートの斜行の補正を前記シート斜行補正手段に行わせることを特徴とする請求項13に記載のシート処理装置。

【請求項15】

請求項1～14のいずれか1項に記載のシート処理装置と、
シートに画像を形成する画像形成手段と、
を有することを特徴とする画像形成装置。

【請求項16】

シートを搬送するシート搬送手段と、
前記シート搬送手段によって搬送されるシートに画像を形成する画像形成手段と、
前記シート搬送手段により搬送されたシートのシート搬送方向と直交する幅方向の位置を補正する位置補正手段と、
前記シート搬送手段により搬送されたシートに処理を行なうシート処理手段と、
を備えた画像形成装置であって、
前記シート処理手段は、複数種類の前記シート処理手段の中から選択してシート処理装置に着脱可能に構成され、
前記シート処理装置に装着された前記シート処理手段の種類に対応して前記位置補正手段の動作を変更する制御手段と、
を有することを特徴とする画像形成装置。

【請求項17】

前記制御手段が前記位置補正手段を作動させると判断した場合に、前記シート処理手段は、前記位置補正手段により位置が補正されたシートに対して処理を行うことを特徴とする請求項2に記載のシート処理装置。

【手続補正2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0009

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0009】

前記目的を達成するための本発明に係るシート処理装置の代表的な構成は、シートを搬送するシート搬送手段と、前記シート搬送手段により搬送されたシートのシート搬送方向と直交する幅方向の位置を補正する位置補正手段と、前記シート搬送手段により搬送されたシートに処理を行なうシート処理手段と、を備えたシート処理装置であって、前記シート処理手段は、複数種類の前記シート処理手段の中から選択して前記シート処理装置に着脱可能に構成され、前記シート処理装置に装着された前記シート処理手段の種類に対応して前記位置補正手段の動作を変更する制御手段と、を有することを特徴とする。

【手続補正3】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0012

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0012】

図により本発明に係るシート処理装置を備えた画像形成装置の一実施形態を具体的に説明する。

【手続補正4】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0032

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0032】

シート2は搬送ローラ208～211により加工処理部8に搬送される。そして、図3及び図

5に示す穿孔ユニット220の搬送バス232を通過する。そして、図11に示すアクティブローラ251a, 251b及び従動ローラ252a, 252bからなる搬送ローラにより挟持搬送されたシート2のシート搬送方向と直交する幅方向の位置を補正する位置補正手段となる横レジ斜行補正ユニット250によりシート2の姿勢が補正される。

【手続補正5】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0048

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0048】

押圧バネ302a～302cは可動プレート301とブレードプレート303との間に設置されている。可動プレート301はシャフトガイド307a, 307bに支えられている。図3に示すカム282により図9に示すように可動プレート301を押し下げる。これにより押圧バネ302a～302cの伸長力によりブレードプレート303を押し下げ、筋付けブレード304が筋付け溝306と係合する。これにより搬送バス312内にあるシート2に筋付けすることができる。

【手続補正6】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0086

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0086】

このとき、パンチャ制御部638は、シート処理手段となる穿孔ユニット220、筋付けユニット300の種類に対応して位置補正手段となる横レジ斜行補正ユニット250を作動させるか否かを制御する。

【手続補正7】

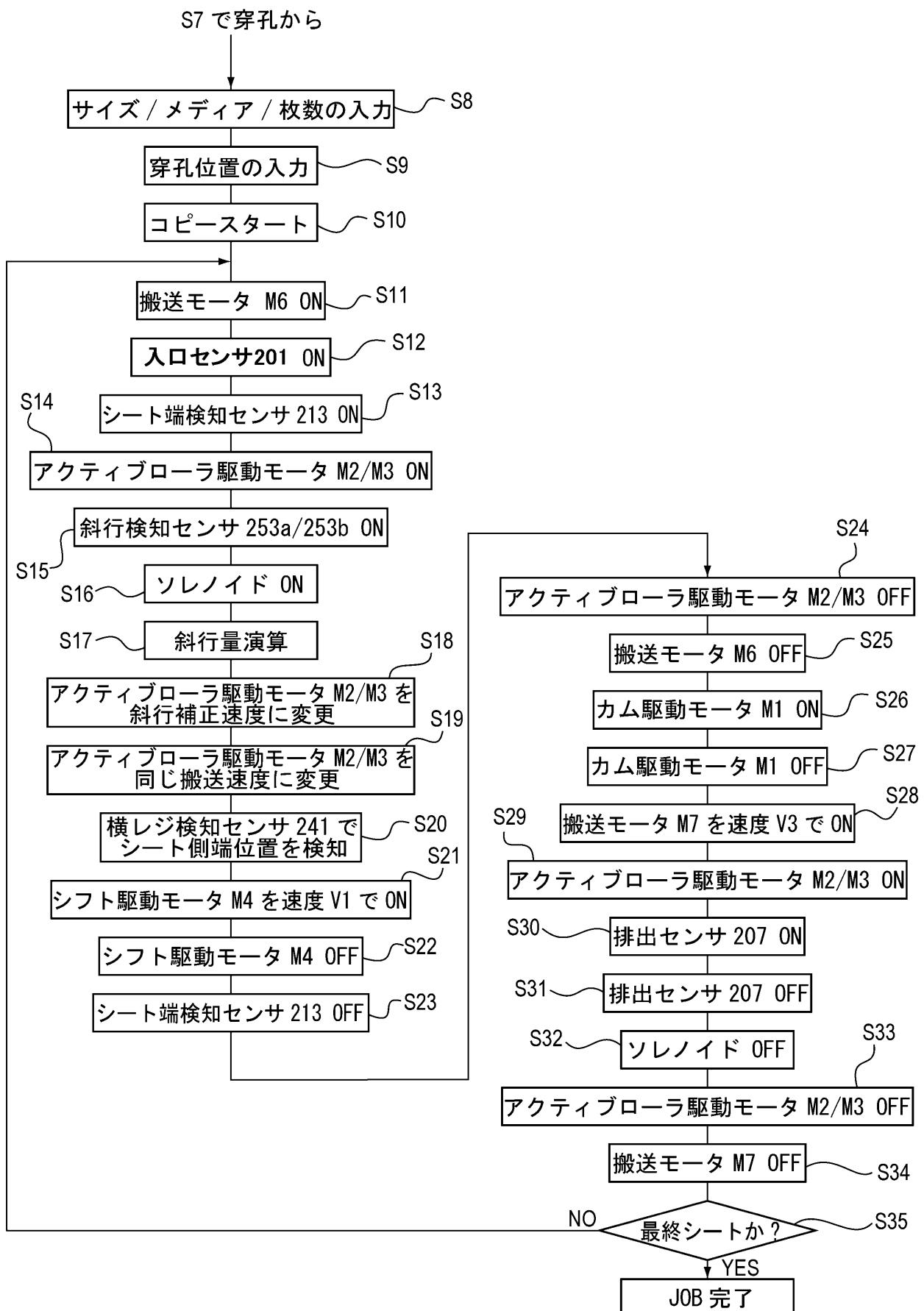
【補正対象書類名】図面

【補正対象項目名】図13

【補正方法】変更

【補正の内容】

【図 1 3】



【手続補正8】

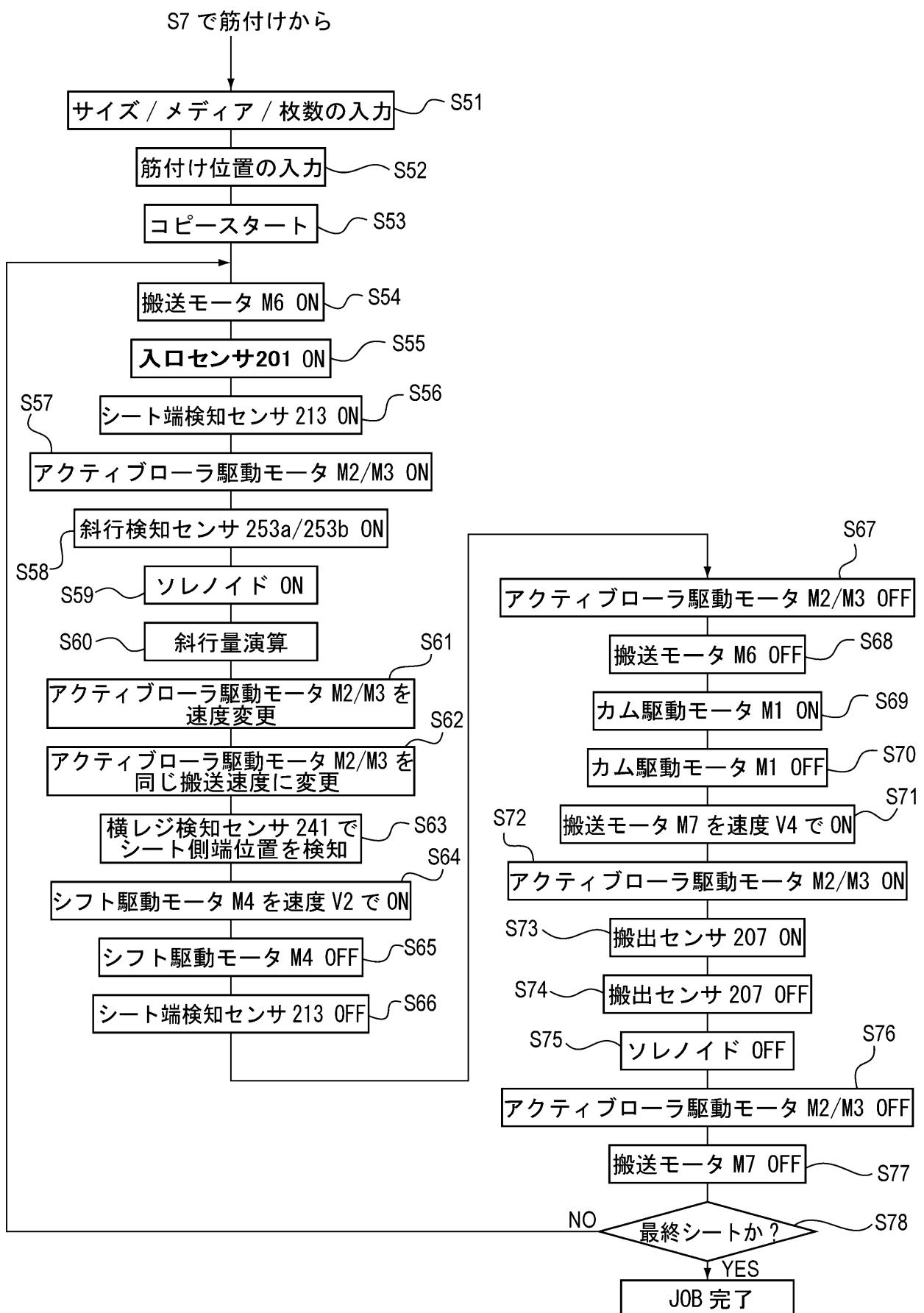
【補正対象書類名】図面

【補正対象項目名】図14

【補正方法】変更

【補正の内容】

【図14】



【手続補正9】

【補正対象書類名】図面

【補正対象項目名】図15

【補正方法】変更

【補正の内容】

【図 15】

